

名 護 第 1 0 9 1 号  
令和 5 年 7 月 1 0 日

保護者 各位

沖縄県立名護高等学校  
校長 遠越 学  
(公印省略)

## 夏季休業中における問題行動等の未然防止について(お願い)

盛夏の候、保護者の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。  
日頃より本校の教育活動に対し、ご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、夏季休業を迎えるにあたり、本校でも生徒による問題行動等の未然防止に向けて、  
職員一同、注意喚起等に取り組んでいるところであります。

つきましては、生徒が夏季休業を学業、部活動、ボランティア活動等で有意義に過ごすためにも、  
学校・保護者が協力して事件・事故を防止する必要があるため、ご家庭においても  
今一度、問題行動等の未然防止に向けたご指導を宜しくお願い申し上げます。

### 記

「夏季休業中における問題行動等の未然防止について」(裏面)をご確認ください。

※学校ホームページにも掲載しております。

本件担当 沖縄県立名護高等学校 生徒指導部主任：仲嶺 真道 TEL 0980-52-2615 FAX 0980-54-1557
--

# 「深夜はいかい」は、様々な問題行動の入口！ 子どもは家庭が一番！親子で居場所作りをしよう！

飲酒

喫煙

交通事故

性被害

薬物乱用

家出

事例紹介「家出から性風俗に斡旋された事例」（平成30年生徒指導の手引きより）

深夜はいかいを繰り返し、警察に何度も補導されていたA子は、学校も欠席が続いており、学校からの指導を何度も受けていた。親や学校からうるさく言われ続けることに嫌気がさしたA子は、神待ちサイト（家出した子を泊めてくれる場所を提供してくれる人をネット上で”神”と呼ぶことがある）で知り合った成人男性Bにアルバイトを紹介され、家に帰らなくなった。

Bから携帯電話を渡され、「ずっと泊まっていから、この電話にお客さんから電話がかかってくたら、〇〇〇と答えてくれるだけでいい。」という簡単なアルバイトであることを説明され、それがエンコーの仲介みたいな仕事であったにもかかわらず、「自分がエンコーするわけでもないし」「泊まる所もあるし、その上バイト代ももらえる」と考え、そのアルバイトを引き受けてしまった。

何度も仲介の仕事をしていくうち、A子は次第に感覚が麻痺して「悪いことをしている」という感覚が薄れていった。やがてBから、「もう少しバイト代稼いでみない？」との誘いが…

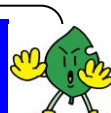


## ●「家～なれ～運動」実施中！

- 沖縄県では、「家～なれ～運動」を推進しています。家庭でのしつけや習慣が、外に出たときのかがみになるよう「や～なれ～る ふ～かなれ～」を実践していきましょう。
- 「基本的な生活習慣を身につけましょう」
- 「家族のコミュニケーションを大切に」
- 「家族のルールを話し合おう」
- 「家庭学習の習慣を、家庭を学びの環境に！」

## ●在宅確認と酒類の管理を！

- 夜間における子どもの在宅確認をお願いいたします。
- 子どもの集団飲酒は、家庭にある酒類の持ち出しが目立ちます。（自宅にある酒類の管理徹底を！）
- キャンプや宿泊を伴う野外活動や海水浴等は、必ず保護者等による協力のもとで行ってください。



## ネットやスマホ等を介する問題が増加中！

自撮り・性被害！ 誹謗・中傷！ 薬物乱用！ 詐欺行為！ 依存症！

※「自撮り被害」とは、だまされたり、脅されたりして児童生徒が自分の裸体等の写真を、メール等で送られる被害のことをいいます。

## ●子どもをネット被害から守るための、保護者ができる3つのポイント

- ① 子どもの利用状況を把握し、適切にインターネットを利用させる。
- ② 子どもに持たせる機器には、フィルタリングを設定する。
- ③ 利用時間や家庭のルールを子どもと一緒に作る。

### 主な相談機関

親子電話相談「子育てダイヤル・子ども相談」 098-869-8753

子ども若者みらい相談プラザ「sorae」 098-943-5335

性犯罪被害者相談電話 #8103 または、0120-656-110